

市立福知山市民病院で体外式超音波検査を受けられる患者様・ご家族の皆様へ

「体外式超音波検査の新規パラメーターと生体検査計測との関連性についての検討」

へのご協力をお願い

今回、市立福知山市民病院は、体外式超音波検査において計測した新規パラメーターと既存計測や病態がどのように符合するかの検討を実施いたします。そのため、市立福知山市民病院で体外式超音波検査を受けられた患者様の診療録を調査させていただきたいと考えています。

研究の目的

近年、体外式超音波検査の技術革新に伴い、様々な新規パラメーターが計測できるようになりましたが、その結果が既存計測や病態とどのように符合するのかは未だ研究途中です。本研究では、収集した新規パラメーターと既存計測や血液検査値等とを比較検討し、病態との符号性を検討します。

対象となる患者様について

2025年3月1日～2040年12月31日の期間に、当院で日常診療において体外式超音波検査を受けられる患者様を対象とします。

方法について

日常診療における体外式超音波検査実施時に新規パラメーターの計測を行い、診療録を後向きに調査し、患者様の臨床情報を抽出します。抽出された情報は個人情報进行を消去し匿名化されます。

日常診療における検査であり、新規パラメーターの計測にはほとんど患者様の負担はありません。

資料の管理について

情報はすべて匿名化され、個人が特定されることはありません。また、研究発表が公表される場合でも個人が特定されることはありません。

研究計画書及び研究の方法に関する資料を入手又は閲覧は可能です。ご希望の方は下記の連絡先までご連絡ください。

ご自身、あるいはご家族の情報を本研究に登録したくない場合は、患者様もしくは患者様の代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記連絡先までご連絡ください。その場合でも患者様に不利益が生じることはありません。なお、申し出がなかった場合には、参加を了承していただいたものとさせていただきます。ただし、申し出があった時点で既に研究結果が学会や論文などで公表されている場合など、廃棄できない場合

があります。

本研究は、市立福知山市民病院倫理審査委員会において、適切な研究であると承認されています。

この研究計画についてご質問のある場合は下記までご連絡ください。

連絡先：市立福知山市民病院臨床検査科主任検査技師 川西 純子

電話：0773-22-2101（代表）

研究責任者：市立福知山市民病院病院長 阪上 順一